

Implementing Cisco Data Center Core Technologies v1.2 (350-601)

試験の概要 : Implementing Cisco Data Center Core Technologies v1.2 (DCCOR 350-601) は、CCNP および CCIE Data Center 認定に関連する 120 分間の試験です。本試験では、ネットワーク、コンピューティング、ストレージネットワーク、自動化、セキュリティなど、データセンターのコアテクノロジーの実装に関する受験者の知識が評価されます。本試験の対策として、「Implementing Cisco Data Center Core Technologies」コースが用意されています。

本試験の一般的な出題内容を以下に示します。ただし、実際の試験では、ここに記載のない関連するトピックが出題される場合もあります。また、試験の内容をより適切に反映し、明確にするため、以下に示す出題内容は予告なく変更される場合があります。

- 25% 1.0 ネットワーク
 - 1.1 ルーティングプロトコルの適用
 - 1.1.a OSPFv2、OSPFv3
 - 1.1.b MP-BGP
 - 1.1.c PIM
 - 1.1.d FHRP
 - 1.2 RSTP+、LACP、vPC などのスイッチングプロトコルの適用
 - 1.3 VXLAN EVPN などのオーバーレイプロトコルの適用
 - 1.4 ACI 概念の適用
 - 1.4.a ファブリックのセットアップ
 - 1.4.b アクセスポリシー
 - 1.4.c VMM
 - 1.5 パケットフロー（ユニキャスト、マルチキャスト、ブロードキャスト）の分析
 - 1.6 クラウドサービスおよび導入モデル（NIST 800-145）の説明
 - 1.7 ソフトウェアアップデートとその影響についての説明
 - 1.7.a サービス停止あり/サービス停止なし
 - 1.7.b EPLD
 - 1.7.c パッチ
 - 1.8 ネットワーク構成管理の実装
 - 1.9 NetFlow、SPAN、Cisco Nexus Dashboard など、従来のツールと AI 活用型ツールを用いたインフラストラクチャ モニタリングの実装
 - 1.10 ストリーミングテレメトリなどのネットワークアシュアランスの概念の説明

-
- 1.11 Nexus Dashboard の機能と特徴の説明
 - 25%** **2.0 コンピューティング**
 - 2.1 Cisco Unified Compute System ラックサーバーの実装
 - 2.2 Cisco Unified Compute System ブレードシャーシの実装
 - 2.2.a 初期設定
 - 2.2.b インフラストラクチャ管理
 - 2.2.c ネットワーク管理 (VLAN、プールおよびポリシー、テンプレート、QoS)
 - 2.2.d ストレージ管理 (SAN 接続、ファイバチャネルのゾーン分割、VSAN、WWN プール、SAN ポリシー、テンプレート)
 - 2.2.e サーバー管理 (サーバープールおよびブートポリシー)
 - 2.3 Intersight Managed Mode における UCS-X の説明
 - 2.4 ファームウェアおよびソフトウェアのアップデートと、アップデートがブレードサーバーおよびラックサーバーに与える影響の説明
 - 2.5 コンピューティング設定管理の実装 (バックアップと復元)
 - 2.6 SPAN および Cisco Intersight などのインフラストラクチャ モニタリングの実装
 - 20%** **3.0 ストレージネットワーク**
 - 3.1 ファイバチャネルの実装
 - 3.1.a スイッチファブリックの初期化
 - 3.1.b ポートチャネル
 - 3.1.c FCID
 - 3.1.d CFS
 - 3.1.e ゾーン分割
 - 3.1.f FCNS
 - 3.1.g デバイスエイリアス
 - 3.1.h NPV および NPIV
 - 3.1.i VSAN
 - 3.2 ネットワークストレージシステムと、NFS や iSCSI などの概念の説明
 - 3.3 ソフトウェアアップデートとその影響の説明 (サービス停止あり/サービス停止なし、EPLD)
 - 3.4 SPAN や Cisco Nexus Dashboard など、従来のツールと AI 活用型ツールを用いたインフラストラクチャ モニタリングの実装

- 15% 4.0 自動化と人工知能
 - 4.1 自動化とスクリプト作成ツールの実装
 - 4.1.a EEM
 - 4.1.b スケジューラ
 - 4.1.c NX-OS 用の Bash シェルおよびゲストシェル
 - 4.1.d REST API (NX-API、JSON、XML エンコーディング)
 - 4.1.e オンボックス Python
 - 4.2 自動化およびオーケストレーションテクノロジーの評価
 - 4.2.a Ansible
 - 4.2.b Python
 - 4.2.c POAP
 - 4.2.d Cisco Nexus Dashboard
 - 4.2.e PowerShell
 - 4.2.f Terraform CLI
 - 4.2.g Intersight
 - 4.3 データセンター インフラストラクチャにおいて AI を実現するための高性能ネットワークテクノロジーの説明
- 15% 5.0 セキュリティ
 - 5.1 ネットワークセキュリティの適用
 - 5.1.a AAA および RBAC
 - 5.1.b ACI のコントラクトおよびマイクロセグメンテーション
 - 5.1.c ファーストホップセキュリティ機能
 - 5.1.d キーチェーンの認証
 - 5.1.e MACsec
 - 5.2 コンピューティングセキュリティの適用
 - 5.2.a AAA および RBAC
 - 5.3 ストレージセキュリティの適用
 - 5.3.a AAA および RBAC
 - 5.3.b ポートセキュリティ
 - 5.3.c ファブリックバイインディング